

事業報告書

	①男性の家事育児参画講座「かんたん☆かわいい♥たのしい♪ 風船で遊ぼう！」 ②ジェンダーを考える教室「健康なココロとカラダ、まずはここから！ ～男女共同参画…ってなに？」
日時	①2018/11/23 (金) 11:00～12:30 ②2018/11/23 (金) 19:00～20:30
対象	関心のある方
講師	①お父 Ring 沖縄 メンバー 熊本 浩平氏 ・ 新垣 誠氏 ②沖縄キリスト教学院大学 人文学部長 新垣 誠氏
主催	沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団
共催	①与那国町・お父 Ring 沖縄 ②与那国町
会場	①与那国中学校体育館 ②与那国構造改善センター
定員	一名
参加者数	①約 100 名 (含子ども) ② 8 名 (女性 5 名 男性 3 名)
開催目的	与那国町にて島民の心身の健康増進を目的として開催される「福祉祭り」と同日に男性保護者と子どもと一緒に受講できる「男性の家事育児参画講座」、及び男らしさ女らしさにとられることなく自分らしく生きる大切さを学ぶ「ジェンダーを考える教室」を開催することで、男女共同参画社会づくり及びこころとからだの健康づくり推進に寄与することを目的とするもの。
講演内容 (概要)	①男性の家事育児参画講座「かんたん☆かわいい♥たのしい♪ 風船で遊ぼう！」 福祉祭り会場である与那国中学校体育館に集まった家族を対象とした、お父 Ring メンバー (熊本 浩平氏、新垣 誠氏) による出前講座。ウォーキングに参加した家族が体育館に戻るのを待つ間、講師は子どもたちに絵本の読み聞かせを行った。その後、講師の指導のもとパパやママを中心とした家族単位で、ポンプで空気を入れた細長い風船をひねって形をつくるバルーンアートを楽しんだ。風船で作成した剣やねずみで子どもたちが大喜びで遊ぶ傍ら、講師の熊本氏はスライドを上映し「家族はチームなので、男だから、女だからにとられることなく、家族で夢を共有し実現できる体制をつくろう」と呼びかけた。
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>与那国中学校</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新垣 誠 氏 ・ 熊本 浩平 氏</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>受講風景</p> </div> </div>
	②ジェンダーを考える教室 「健康なココロとカラダ、まずはここから！男女共同参画…ってなに？」 沖縄キリスト教学院大学人文学部長 新垣 誠 (あらかき まこと) 氏による出前講座。 長寿福祉課 南風原 弘明課長による開催地挨拶の後、講座はスタートした。講師は多くの映像資料、グループ討議を通して「男らしさ」「女らしさ」は産まれた時の性別によるものではなく、社会によってつくり、それが「ジェンダー」であること、「ジェンダーフリー」とは性差をなくすのではなく、性差を理由とした差別をなくすことであることなどを説明した上で、「人権」との視座をもちながら認めあえる男女共同参画社会を目指すことで身も心も健康な島社会づくりにつながると結んだ。
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>新垣 誠 氏</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新垣 誠 氏</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>受講風景</p> </div> </div>
参加者の声 (抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画ということは知っていたが、はじめてジェンダーのいろいろなことを聞き大変良かったです。 無意識に男は～あるべき、女は～あるべきと考えて仕事していた自分に気付かされました。 男・女はこうあるべきと考えていたが、夫婦が協力することでジェンダー規範がなくなっていくことが知れて良かったです。

